

認知症新時代

認知症と診断された本人と
その家族が生き生きと暮らしていくために
どのような関わり方や地域づくりをすればよいか
専門家や本人・家族の声を聴きながら共に考えましょう

日 時 平成 30 年 10 月 27 日 (土)

13:30~16:30 (開場 13:00)

会 場 練馬区役所 多目的会議室 (アトリウム地下)

定 員 100名 *定員になり次第締め切らせていただきます

参加費 100円 (資料代含む) *要約筆記があります

お申込み 練馬区高齢者支援課在宅療養係

*下記の電話番号または、裏面をご記入のうえ、
FAX にてお申し込みください

TEL.03-5984-4597 FAX.03-5984-1214

E-mail KOUREISYASIEN04@city.nerima.tokyo.jp

プログラム

1) 講演 (13:50~16:00)

認知症とともによりよく生きる ~地域を舞台にのびのびと~

認知症介護研究・研修東京センター 研究部 部長 永田 久美子 氏

本人の思い・家族の思い

2) 情報ひろば (13:30~16:30)

各介護家族会案内の展示、個別相談会

地域包括支援センター、慈雲堂病院地域連携室、練馬区介護サービス事業者連絡協議会居宅介護支援部会、練馬区社会福祉協議会権利擁護センター ほっとサポートねりま、NPO 法人認知症サポートセンター・ねりま、傾聴ボランティア・こだまの会、健康推進課歯科保健担当、様々な社会資源に関する情報や介護のヒントを得ることができます

主催●NPO 法人認知症サポートセンター・ねりま 共催●練馬区

後援●練馬区社会福祉協議会／医療法人社団じうんどう 慈雲堂病院 (認知症疾患医療センター)

本事業は「歳末たすけあい運動募金」を財源とした練馬区社会福祉協議会の助成金を活用しています。

認知症フォーラムお申込み FAX 番号 03-5984-1214

ふりがな	
氏名	
住所	
電話番号	

■永田 久美子 氏 プロフィール

現職：認知症介護研究・研修東京センター研究部長

新潟県生まれ。学生時代から、認知症になってからも安心して自分らしく暮らしていくことをテーマに活動と研究を続けてきている。東京都老人総合研究所を経て、2000年より現所属。本人の声と力を大切に暮らしと地域、支え合いを創る取組や、本人自らが声をあげて、誰もが暮らしやすい社会を目指す当事者組織「日本認知症本人ワーキンググループ」の活動を続けている。

◎NPO 法人認知症サポートセンター・ねりま とは……

認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活していくためには、認知症のご本人への支援だけではなく、ご家族への支援が不可欠です。平成 19 年練馬区内の認知症家族会が集まり練馬認知症ネットワークの会を結成して活動してきました。平成 24 年から区の介護者支援事業も受託して活動していく中で、今後ますますの支援の充実の必要性を感じ、情報の公開性を高め、関係機関と協働し認知症介護家族及び家族会への支援、啓蒙活動など、地域包括ケア実現の一助となるために、平成 27 年 3 月に「NPO 法人認知症サポートセンター・ねりま」を設立しました。今後も活発に介護者支援の取り組みを展開して参りますので、区民の皆さま、関係各位のご指導、ご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

HP <http://nintisyousaponeri.org/>

会場案内：練馬区役所

●所在地

練馬区豊玉北 6-12-1

●電話番号

03-5984-4597

●交通

西武池袋線、都営地下鉄大江戸線
練馬駅から徒歩 5 分

